

中間とりまとめ(案)について

中間とりまとめの対象

ナンバープレートを巡っては、様々な課題があるが、中間とりまとめにおいては、これまでの懇談会での議論等を踏まえ、特に国民的な関心が高い表示内容等のあり方について、現時点での検討状況を整理。

視 点

ナンバープレートに求められる機能・役割

より豊かな「クルマ社会」を実現する上で、行政上の必要性や社会の健全性の確保に係る役割を主眼に置きつつも、地域に対する愛着の醸成や個人のアイデンティティーの表現の手段としての役割を積極的に捉えて施策を展開。

ナンバープレートに求められる表示事項

ナンバープレートの表示事項は、引き続き、現行の4つの事項を基本とした上で、様々な要請への対応の必要性を考慮し、視認性・記憶性に十分に留意しつつも、表示方式の弾力化等を検討。

ナンバープレートの視認性

視認性を阻害する外的要因への対策に加え、ナンバープレートの表示のあり方自体が視認性の確保・向上に資する方向を志向。

一方、視認性に十分に留意しつつ、ナンバープレートの表示に自由度を持たせることも検討。

ナンバープレートの形状

ナンバープレートの形状に係る国際的な標準化への動向を踏まえつつ、ナンバープレートに盛り込むべき情報等に係る検討状況に合わせて、その変更の必要性・方向性について、引き続き検討。

<参考> 現在のナンバープレート

ナンバープレートの機能・役割

○本来の機能

ナンバープレートが取り付けられていること自体によって発揮される機能

(1) 道路運送車両法上の本来の機能

- ① 自動車登録の外形的表示
- ② 登録時の保安基準適合性の表示

(2) 車庫法等の他法令を根拠とする手続も履行されていることを推定させる役割

自動車の登録の時点で、以下の手続が履行されていることの推定

- ① 自動車保管場所証明
- ② 自動車損害賠償責任保険契約の締結
- ③ 自動車重量税の納付

○副次的機能

ナンバープレートの個々の表示内容等の認識によって発揮される機能

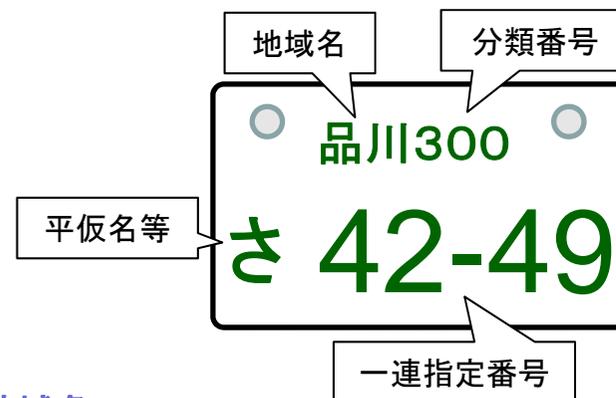
(1) 健全な社会を支える役割

- ① 有料道路や駐車場での車両管理
- ② バス、タクシー等営業類似行為の防止
- ③ 交通取締り・犯罪捜査等

(2) その他の役割

- ① 地域に対する愛着の醸成
- ② 個人のアイデンティティーの表現

ナンバープレートの表示事項



○地域名

自動車の使用の本拠の位置を管轄する運輸監理部又は運輸支局(使用の本拠の位置が自動車検査登録事務所の管轄区域に属する場合には、当該自動車検査登録事務所)を表示する文字

○分類番号

自動車の種別及び用途による分類を表示する3けた以下のアラビア数字

○平仮名等

自動車運送事業の用に供するかどうかの別等を表示する平仮名又はローマ字

○一連指定番号

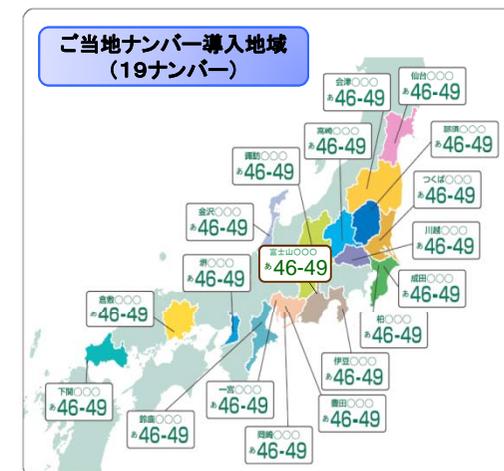
4けた以下のアラビア数字

「ご当地ナンバー」

平成18年から平成20年にかけて全国19地域で導入されたいわゆる「ご当地ナンバー」については、その効果を定量的に判断することは困難な面があるものの、関係自治体間の連携関係の構築・強化等に一定の効果があったものと評価すべきであるとともに、東日本大震災発生以降、地域の絆や地域振興の必要性がより一層高まっている状況を踏まえると、「ご当地ナンバー」の拡充自体については、前向きに検討を行うことが適当。

他方、「ご当地ナンバー」の追加に関しては、一旦、現在のプレート様式で地域名を追加することとし、関連するシステムの改修等を行ったとしても、その後、別の地域から新たな「ご当地ナンバー」の追加を求める要望が出てくることも想定され、その都度対応を図っていくとすると、いたずらに社会コストが増大することになるものと懸念されることから、地域名表示のあり方を抜本的に見直すなどの効率的な対応策も含めて検討すべき。

以上を踏まえ、「ご当地ナンバー」拡充要望への具体的な対応策については、表示のあり方も含め、引き続き検討。



希望ナンバー制

一連指定番号の希望ナンバー制は、平成11年の導入以来、個人のアイデンティティー表現のひとつの手段として非常に有用なものの一つとして広く社会に浸透している。今後、一部地域における特定の一連指定番号が数年後に払底することが想定されるため、分類番号の多様化等により同一の一連指定番号数を増加させ、希望する一連指定番号の取得機会を維持。

具体的には、現在3桁の数字で表されている分類番号について、下2桁の文字に、アルファベットを使用。

視認性の向上と多様なニーズへの対応の両立

- ① 文字体について具体的な基準を設け、統一化。

ナンバープレートに表示された文字の例



- ② 視認性を阻害しない範囲において、政策誘導対応、地域に対する愛着の醸成等のため、一定の基準による図柄の表示等を許容することを検討。

国民・関係機関の意見聴取

ナンバープレートの見直しに当たっては、既に様々な場面でナンバープレート情報を活用した社会活動が行われていることを踏まえると、見直した場合の影響は広範囲に及ぶこととなることから、今後、広く国民・関係機関の意見を聴く機会を設け、その結果も斟酌した上で、見直しの方向性の成案を得ることが適当。

技術的な検証

見直しの方向性の成案を得た上で、より専門的に視認性等の見地からの技術的な検証を加え、見直し案を具体化。

周知及び準備期間

見直しのスケジュールを設定するに当たっては、様々なシステムの改修等に相当程度の期間を要すると見込まれることから、見直し案については、広く様々な媒体を通じて周知を行った上で、各分野でのシステム改修等の準備に要すると見込まれる期間も考慮し、新たな制度の開始時期を設定することが必要。